

指定管理者制度導入施設 管理運営状況(令和6年度)

基本情報					
施設名称 (愛称)		滋賀県立安土城考古博物館			
HPアドレス		https://azuchi-museum.or.jp/		(建物外観等)	
電話番号		0748-46-2424			
所在地		近江八幡市安土町下豊浦6678			
設置目的		「郷土の文化財を保存し、かつ、その活用を図り、もって県民文化の向上に資するため」(地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第30条の規定)			
所 管	部局	文化スポーツ部			
	課等	文化財保護課			
設置年月		1991.04.01			
土 地	敷地面積	67,836.50㎡		避難所指定等	
	市街化区域	市街化調整区域		指定なし	
	用途地域	-		防災拠点指定等	
建 物	延床面積	8,006.17		指定なし	
	取得価額	3,240,054,000		文化財指定	
				指定文化財収納施設	
運 営	運営方法	指定管理		再生エネルギー等	
	運営時間	9:00～17:00		特になし	
	休館日	月曜日、年末年始、メンテナンス時		自家発電設備	
駐車台数		普通車 70 台、大型車 13 台		無	

[illegible]

指定管理者管理運営状況（令和3年度～令和6年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R6年度	公益財団法人 滋賀県文化財保護協会	令和3年度～令和7年度
R5年度	公益財団法人 滋賀県文化財保護協会	令和3年度～令和7年度
R4年度	公益財団法人 滋賀県文化財保護協会	令和3年度～令和7年度
R3年度	公益財団法人 滋賀県文化財保護協会	令和3年度～令和7年度

成果情報	R3	R4	R5	R6	備考
利用可能日数(単位:日)	303	303	309	222	リニューアル休館(R6.5.27～9.2)による減
年間利用人数(単位:人)	26,217	27,563	39,542	20,611	リニューアル休館(R6.5.27～9.2)による減
1日あたり利用人数(単位:人/日)	86.5	91.0	128.0	92.8	
年間収入(単位:円)	13,329,975	15,352,803	20,514,179	9,709,540	リニューアル休館(R6.5.27～9.2)による減
1日あたり収入(単位:円/日)	43,993	50,669	66,389	43,737	

収入・支出実績 (単位:円)	R3	R4	R5	R6	備考
収入①	148,852,771	154,595,755	160,074,045	153,133,896	
施設利用収入	9,656,740	11,237,530	15,917,900	7,204,040	リニューアル休館(R6.5.27～9.2)による減
指定管理料	134,180,000	137,891,884	138,099,000	141,842,000	
その他収入	5,016,031	5,466,341	6,057,145	4,087,856	リニューアル休館(R6.5.27～9.2)による減
支出②	156,318,199	161,229,442	160,203,771	154,205,719	
人件費	67,891,708	68,710,513	67,909,615	69,571,300	
施設管理費	71,777,784	72,532,703	76,683,002	77,375,644	
事業費	16,648,707	19,986,226	15,611,154	7,258,775	リニューアル休館(R6.5.27～9.2)による減
収支 ①-②	-7,465,428	-6,633,687	-129,726	-1,071,823	

モニタリング実施状況(令和6年度)

報告書の別	内 容
年度報告	年次事業報告(令和7年4月報告)
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)
実地調査	令和6年10月、令和7年3月 実施
実地調査等の概要	【令和6年10月】 指定管理者モニタリングマニュアルに基づき、実地調査を実施 安全の確保、法令等の遵守、利用の拡大・サービスの向上その他の管理業務の効果の向上を図る取組、管理業務を適切に実施するための体制等について、書類や従業員ヒアリング等により確認 管理業務は適正に実施されていることを確認するとともに、意見交換を行った。 【令和7年3月】 令和6年10月と同様に実地調査を実施 管理業務は適正に実施されていることを確認するとともに、意見交換を行った。 【その他】 年次事業報告書、月例業務報告書により、管理業務が適正に実施されていることを確認した。

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	特別展、企画展の利用者満足度調査を来館者に実施
実施内容	入館者へのアンケート調査
調査結果	・アンケート調査の結果、展示の満足度について、満足、ほぼ満足を合わせて春季特別展で95%であり、利用者は概ね満足しているデータとなった。(秋季特別展および夏と冬の企画展は、リニューアル工事のため実施しなかった) 【アンケートの主な声】 ・安土をはじめとする滋賀県が、日本のあけぼのの地である事を感じとれた。(春季特別展) ・ロマンにふれ、感激しました。ありがとうございました。(春季特別展) ・新しくなったシアターは良かったです。(リニューアル後) ・映像もとてもすばらしく、展示も分かりやすくて有意義な時間を過ごしました。(リニューアル後) ・第2常設展示室が全体的に暗い(見えない)。パネルが小さい(字が読みづらい)。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

・令和2年度に策定した滋賀県立安土城考古博物館展示基本計画において、「安土城・信長・戦国」をテーマとする展示リニューアルを行うものとされたことを受け、令和6年度には第1常設展示室に係る第1期展示リニューアルを行った

・リニューアル工事のため、令和6年5月27日～9月2日の間、休館とし、それ以降令和7年3月18日のリニューアルオープンまでの間は、第1常設展示室を閉鎖した形での運営となったため、入館者数や入館料収入が減少した。また、人件費や光熱費をはじめとした物価高騰により施設管理費等が増加し、依然として経営は厳しい状況にある。

・加えて、開館から30年以上が経過し、施設の老朽化が進行する中、修繕費が増嵩し、運営を圧迫していることから、大規模な設備改修や展示見直しが必要な時期となっている。令和6年度には、浄化槽の曝気ブローの更新を行ったが、今後とも、長期保全計画等に基づいて、計画的に設備等の更新を行っていく必要がある。